



Rotary International
 ROTARY SHARES
 ローターは分かちあいの心
 2007～2008 年度
 国際ロータリーテーマ:ウィルフリッド J.ウィルキンソン会長



東京赤坂ロータリークラブ

No.990 / 2008.3.14

例会 / 毎週金曜日12:30
 例会場 / ANAインターコンチネンタルホテル東京
 Tel 03-3505-1111
 事務局 / 〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8
 赤坂2丁目アネックス3F
 Tel 03-3505-5976
 Fax 03-3505-6004
 akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp
 http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ

「助けよう友の輪、分かちあおう喜びを！」

2007～2008年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 小原健会長

●本日の例会 / 2008年3月14日 第1013回例会

◎卓話:『芸術と科学、そして技術』

社団法人 日本建築学会 会長
 日本大学理工学部教授
 斎藤 公男 氏

— ●先週報告 / 2008年3月7日第1012回例会 —

◎卓話:

『身近な環境問題と オゾンの有用性』

株式会社ジェイ・シー・アール
 東京支店長
 宮田 真二 氏



会長報告

東京都立赤坂高校の吉田副
 校長より、インターンシップ御
 礼のご挨拶。



慶事披露:

100% 出席祝 / 飯島規之君(2年)、橋本年男君(2年)



出席報告:(順不同・敬称略)

会員56名 / 出席31名・欠席25名(出席規定免除者6名)
 ゲスト / 宮田真二(卓話)、三浦幸一(卓話同行者)、吉田
 定良(赤坂高校副校長) 計3名

3月7日卓話

『身近な環境問題とオゾンの有用性』について

IHIグループ (株)ジェイ・シー・アール 宮田 真二

オゾンは、水と空気の殺菌・脱臭などの環境改善に有効に
 作用し、更にハイテクの分野でも半導体の加工技術、魚介類
 の養殖、植物の栽培などにも確実に応用範囲は広がられてき
 ています。また近年医療分野での数多い症例も同様です。

さらに、環境問題は、改善技術が次のあらたな汚染問題を
 作り出すようであってはなりません。

一つの有害物質を処理できたとしても、それに伴ってほか
 の有害物質を排出しては、環境改善にまったく役立たな
 いからです。

それは、病気に対しどんな素晴らしい特効薬であっても副
 作用があつては、その副作用を抑えるための薬がまた必要な
 事によく似ています。[オゾン]はそんな状況下にある現在の
 の環境汚染改善技術に対し、残留成分もなく最終的に全く害
 がないという点、もしかしたら救世主になるかもしれません。

わずか数百年の間に「崩壊」への道を進み始めた地球。

それも人間の手によって・・・

[オゾン]は小さな一つの道具に過ぎません。

そして、まだまだ未知であり、不思議な物質ですが魅力あ
 る新しい領応用域がたくさん潜んでいます。

[オゾン]は21世紀の環境改善の鍵をしっかりと握っており
 ます。

(記:飯島規之)



3月7日

10件 21,000円 / 本年度累計913,400円
 多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

小原健 / 庄司さん、先日の火曜会の講師ありがとうございました。台湾での楽しみが増しました。内田憲三 / 3/2より3泊4日でサイパンで遊んできました。3.5+2(?)ラウンドをこなして来ました。疲労と帰国時の寒さで風邪をひきました(ゴホ!)。福島賢哉 / 陽の光は、春ですね。でもまだまだ寒い日が続きます。桜が待ちどおしいですね。平田和夫 / 来週の歓迎会、よろしくお願いします。松永秀和 / 弥生3月、南の方から桜便りが届き出しました。橋本年男 / 入沢さん、ニコニコお疲れさんです。今日は2年の皆出席を達成出来ました。皆様のご指導の賜物です。ありがとうございました。飯島規之 / 入沢さん御苦勞様です。(2年出席出来ました)武下朗 / 入りちゃん、ニコニコです。清水寛 / 入沢さん、ニコニコご苦勞様です。いつもお世話になっております。入沢頼二 / ジミー橋本さん、写真展拝見しました。皆さんニコニコありがとうございました。

3月4日(火) ANA インターコンチネンタルホテル東京36階マンハッタンラウンジにて開催。今回は、当クラブメンバーの庄司会員による「最近の台湾情勢と日台関係」のテーマで卓話をしていただきました。話しは、台湾の淡水鎮にて李登輝前大統領からお聞きした話しを交え、B4の資料2枚を元に台湾内政、中台関係、米台関係、日台関係へと及びました。



卓話終了後、各人がそれぞれ台湾の話題で盛り上がり、多少話が脱線しましたが大変有意義な時を過ごしました。又、当日はゲストとして元会員の圓谷さんもいらっしゃり近況を話していただきました。

二次会はいつもの「プロント」で行い22時頃散会しました。

(記：尾上寛)

出席者：庄司、椎名、四分一、岩上、尾関、吉岡、平田、村山、石井、圓谷、吉田、尾上、高須、竹本、鶴間、小原、松永、橋本、荒木 計19名(敬称略、順不同)



●次週予告／2008年3月21日 第1014回例会

◎卓話予定：

『ディーゼル排気ガスの生体系への影響について』

東京都健康安全研究センター元主任研究員
医学博士 大澤 誠喜 氏

(紹介者 土屋東一君)

ロータリアン、韓国の新大統領に選ばれる

「ロータリアンが、韓国政府の最高指導者に選ばれました。」

ソウルのソウル三清ロータリー・クラブの李明博氏が、去る12月の選挙で大勝利を収め、第17代大韓民国大統領となりました。2月25日の就任式には、李東建RI会長エレクトが出席し、祝福しました。



「奉仕の理想を鼓吹し育成することを目指すロータリーの綱領が、韓国の政治をつかさどる上で役立つことを願っています」と李RI会長エレクトは、1月に行われた第3650地区の祝賀行事で流されたビデオを通じてメッセージを送りました。新大統領を称えて行われたこの祝賀行事には、700名以上のロータリアンが集まりました。

それに対し、李大統領は次のように話しています。「ソウル三清ロータリー・クラブと仲間のロータリアンがしてくれたことに、私は感謝の気持ちでいっぱいです。ロータリーの榮譽を反映していけるよう努めていきます」

李大統領が、ロータリーに入会したのは、友人で同僚、また漢陽ロータリー・クラブの会員でもあったチャン・ウジュ氏に慈善活動への関心について伝えた後の1994年でした。1995年から1996年に、李大統領は、ソウル三清ロータリー・クラブの創立会長を務めました。

「同クラブは、児童擁護施設と協力したり、高齢者に関心を寄せたり、大学生へ奨学金を授与するなどして、超我的奉仕を見事に示しました」とウジュ氏は語ります。さらに、2002年から2006年にソウル市長を務めていた間にも、できる限り多くのクラブ例会に出席していた李大統領について「模範的なロータリアン」と付け加えました。

李大統領は、今後、大統領職務で忙しくなるため、ロータリーの活動に参加することはできなくなりますが、ロータリアンは、李大統領が今回選ばれたことを大変喜んでおり、ウジュ氏は話します。

これまでも韓国で政府高官を務めたロータリアンには、金貞烈元首相、南真祐元首相、朴忠勲元首相、劉彰順元首相がいます。これらの首相はみな漢陽ロータリー・クラブの会員です。

さらに李大統領は、タイで外務大臣を務めたビチャイ・ラタクル管理委員、フランスのアントワヌ・ピネー元首相、チェコスロバキアのヤン・マサリク元外務大臣、米国のウォレンG.ハーディング元大統領など、世界の各国で指導者を務めたロータリアンの仲間入りをしました。

(記事執筆:Susie Ma、国際ロータリー・ニュース:2008年2月28日)
(「ロータリーの友」<http://www.rotary.or.jp> より)